

場所: 第5会場(3階中ホール)前: 獣医解剖学会は30演題

A. 日本獣医解剖学会

獣医解剖学会 シンポジウムI

4月3日(火) 第3会場 9:00 ~ 11:00

(各講演20分、討論5分、総合討論15分)

精巣を用いた発生工学の最前線

座長: 眞鍋 昇(東京大学)、戸田昌平(家畜改良事業団)

AS1-1 Sry による性的人為的な制御と精子形成能

○金井克晃(東京大学大学院農学生命科学研究科獣医解剖)

AS1-2 ES 細胞からの精子形成

○野瀬俊明(三菱化学生命科学研究所組織再生グループ)

AS1-3 精子幹細胞(GS 細胞)からの精子形成

○小川毅彦(横浜市立大学医学部泌尿器科)

AS1-4 精細胞を用いた顕微授精の応用

○小倉淳郎(理研バイオリソースセンター遺伝工学基盤技術室)

獣医解剖学会 教育講演

4月3日(火) 第3会場 11:00 ~ 12:00

座長: 小川健司(理化学研究所)

AEL-1 2重蛍光標識マウスを用いた膵臓内分泌細胞の分化の分子機構

松本征仁(埼玉医科大学分子生物学教室)

個体発生は幹細胞から特定系列への細胞分化を規定する決定的な転写因子による遺伝子発現調節をうけ、成熟細胞へと系統的に分化する。膵臓内分泌細胞の分化においては幹細胞/前駆細胞(progenitor)胞より内分泌細胞へと分化する段階で前駆細胞に観察される転写因子 neurogenin3(ngn3)の過剰発現が必須となる。しかしながら、幹細胞/前駆細胞から膵臓内分泌細胞への分化制御ならびに ngn3 発現制御に関する分子メカニズムについては不明な点が多い。我々はこれらの問題に対して発生工学的アプローチにより、ngn3 遺伝子の制御下に EGFP を発現するトランスジェニックマウス(ngn3-GFP)を作製し progenitor の単離を試みた。さらに progenitor から特定の細胞系列への細胞分化の経時的変化をリアルタイムで観察するため、膵β細胞を分化モデルとしてラットインスリンプロモータ制御下に DsRed2 を発現する Tg マウス(Ins-DsR)を作製し、Ngn3-GFP マウスとの交配により2重蛍光標識 Tg マウスを作出した。解析の結果、GFP陽性細胞が胎仔および新生仔の内胚葉系に由来する胃・腸管・膵の一部に観察され、ngn3 発現と一致することを確認した。ngn3-GFP/Ins-DsR ダブルトランスジェニックマウス(DTg)の胎仔膵より GFP 陽性 progenitor を FACS により細胞分離し試験管内共培養を行ったところ、progenitor から GFP 陽性細胞の減少に伴い DsRed2 陽性細胞の増加を認めた。培養8日目まで全生存細胞の約3分の1の細胞が DsRed2 陽性であり、それらの細胞はインスリン陽性であった。以上、我々は ngn3 陽性の progenitor がインスリン陽性細胞のみならずグルカゴン、ソマトスタチン陽性細胞への多分化能を有することを見出した。このシステムをスクリーニングに利用した結果、ベータ細胞分化を促進する因子を同定、この因子が ngn3 遺伝子の発現を抑制することが明らかとなった。さらに Notch シグナルのメディエーター-Hes1, 転写抑制に関わる共役因子 Grg, ヒストン脱アセチル化酵素 Hdac が相互に結合し、これら形成された複合体が ngn3 遺伝子の転写抑制に寄与していることを見出した。以上の結果より、Hdac を介した ngn3 のネガティブフィードバック機構によるクロマチン再構成が膵臓内分泌細胞の発生に必要であると考えられる。

獣医解剖学会 シンポジウムII

4月3日(火) 第3会場 14:30 ~ 16:30

(各講演15分、討論5分、総合討論15分)

脳のストレス応答

座長: 杉田昭栄(宇都宮大学)、柴田秀史(東京農工大学)

AS2-1 早期離乳による行動および神経系の変容

○菊水健史(東京大学大学院農学生命科学研究科動物行動)

AS2-2 輸送ストレスによる家畜の脳内応答部位 -輸送がヤギ脳内の

c-Fos タンパク分布におよぼす影響-

○青山真人, 前島裕子, 杉田昭栄(宇都宮大学農学部動物機能形態学研究室)

AS2-3 ストレス応答に対するオピオイドの役割

○竹内 崇(鳥取大獣医臨床検査)

AS2-4 ストレス非特異的な脳内ストレス情報仲介機構について

○松脇貴志, 山内啓太郎, 西原真杉(東大獣医生理)

AS2-5 ストレスと摂食: 延髄-視床下部の働き

○尾仲達史, 高柳友紀(自治医科大学生理学講座神経脳生理学部門)

獣医解剖学会 ポスター

4月3日(火) 第5会場前 9:00 ~ 17:00 (コアタイム 13:00 ~ 14:00)

AP1 泌尿生殖器の形態学の新展開

AP1-1 スクンス腎ネフロンにおけるアクアポリンサブタイプの発現および局在

○前田誠司 1, 桑原佐知 1, 伊東久男 2, 田中宏一 1, 早川 徹 1, 関真 1 (1 兵庫医科大学解剖学第1講座, 2 兵庫医科大学動物実験施設)

AP1-2 ネコの腎臓のエコー輝度

○矢吹 映 1, 遠藤泰之 2, 永吉貴子 3, 坂本 紘 3, 松元光春 1, 鈴木秀作 1 (1 鹿児島大学獣医解剖, 2 鹿児島大学獣医内科, 3 九州アニマルリサーチセンター)

AP1-3 未分化生殖腺におけるライディッヒ前駆細胞の動態

○吉田知夏, 平松竜司, 的場章悟, 恒川直樹, 金井克晃, 九郎丸正道(東大獣医解剖学教室)

AP1-4 マウス始原生殖細胞におけるHuB の発現

○渡邊陽子, 原 健士朗, 米田明日香, 星野安信, 三浦雄太郎, 恒川直樹, 金井克晃, 九郎丸正道(東大獣医解剖学教室)

AP1-5 光造形法(Stereolithography)によるウマ卵巣実形状モデルの作製

○木村順平 1, 覚正信徳 2, 山澤建二 2, 平野悠子 3, 南保泰雄 4, 横田秀夫 2, 姫野龍太郎 2 (1 日本大学, 2 理化学研究所, 3 帯広畜産大学, 4 JRA)

AP1-6 生殖幹細胞と造血幹細胞の分子基盤の解明

○水上拓郎 1, 浜口 功 1, 倉光 球 1, 滝澤和也 1, 百瀬暖佳 1, 内藤誠之郎 1, 益見厚子 1, 野瀬俊明 2, 山口一成 1(1国立感染症研究所血液・安全性研究部, 2 三菱化学生命科学研究所組織発生グループ)

AP1-7 ウシのフリーマーチン個体でのXX 性腺の精巣様構造の形成

○張替香生子 1, 恒川直樹 1, 的場章悟 1, 平松竜司 1, 原 健士朗 1, 九郎丸正道 1, 金井克晃 1, 林 良博 1, 戸田昌平 2, 森田光夫 2, 横内園生 2 (1 東大農学生命科学, 2 家畜改良技術研究所)

AP1-8 Dietary exposure of di-n-butyl phthalate (DBP) disrupts morphology of seminiferous tubules in prepubertal rat testes

○ Mohammad Shah Alam, Bibin Bintang Andriana, Ehn Kyoung Choi, Xiao Bo Zhu, Tat Wei Tay, Naoki Tsunekawa, Yoshiakira Kanai, Masamichi Kurohmaru (Department of Veterinary Anatomy, The University of Tokyo)

AP1-9 マウス精巣および卵巣の生殖細胞におけるHuB の発現

○米田明日香, 的場章悟, 平松竜司, 吉田知夏, 星野安信, 恒川直樹, 金井克晃, 九郎丸正道(東大獣医解剖学教室)

AP1-10 C57BL/6.MRLc1(82-100) コンジェニックマウス精巣を用いたマイクロアレイ解析 ○昆 泰寛 1, 今野明弘 1, 橋本善春 1, 佐々木宣哉 2, 遠藤大二 3 (1 北海道大学大学院獣医学研究科解剖学, 2 北海道大

学大学院獣医学研究科実験動物学, 3 酪農学園大学獣医学部放射線学)

AP2 消化器研究の形態学的アプローチ

AP2-11 ラット小唾腺の個体発生時のレクチン組織化学

○谷口和美, Pongsiva Sotthibandhu, 吉岡一機, 武藤頭一郎 (北里大学獣医解剖学研究室)

AP2-12 Histological and histochemical studies of the intestine in the edible-nest swiftlets, *Collocalia germani*

○Prapassorn Boonsoongnern, Pakawadee Pongked, Apuntree Daung-ngern, Pibul Reungsupapichat, Apinun Suprasert (Department of Veterinary Anatomy, Faculty of Veterinary Medicine, Kasetsart University)

AP2-13 Application of lectins for detection of glycoconjugates in sublingual gland of the Malayan pangolin, *Manis javanica*

○Ruhane Munyala, Maleewan Liumsiricharoen, Pakawadee Pongked, Teerasak Praong, Apinun Suprasert (Department of Veterinary Anatomy, Faculty of Veterinary Medicine, Kasetsart University)

AP2-14 Anatomical studies of tongue and salivary glands of Malayan pangolin

○Maleewan Liumsiricharoen 1, Teerasak Praong 1, Apinun Suprasert 1, Junpei Kimura 2 (1 Kasetsart University, 2 Nihon University)

AP2-15 歯髄炎を発症したセイウチ上顎犬歯(牙)の摩耗面に関する電顕観察

○橋本善春 1, 昆 泰寛 1, 高木 哲 2, 奥村正裕 2, 藤永 徹 2 (1北海道大学獣医学研究科比較形態機能学講座解剖学教室, 2北海道大学獣医学研究科診断治療学講座獣医外科学教室)

AP2-16 SAMP 1/Yit マウスの腸管外病変に関連するサイトカインとインテグリンの発現性

○帖佐瑞希 1, 市原伸恒 1, 浅利昌男 1, 松本 敏 2, 船橋英行 2, 添田 聡 3, 尼崎 肇 3 (1麻布大解剖第一, 2ヤクルト中央研究所, 3日獣大獣医解剖)

AP2-17 イヌ小腸の集合リンパ小節(パイエル板)のリンパ小節の形成

○武藤頭一郎 1, 初瀬繁樹 2, 中島尚志 3, 大野秀樹 1, 吉岡一機 1, 辻尾祐志 1, 綿引芳恵 1, Pongsiva Sotthibandhu 1, 石川愛佳 1, 石川恭子 1, 谷口和美 1 (1北里大学獣医学畜産学部獣医解剖学研究室, 2初瀬動物病院, 3下館動物病院)

AP3 形態学への分子生物学的応用

AP3-18 マウス着床前胚におけるAZ-1 mRNA およびタンパク質の発現動態

○櫻井優広 1, 松本浩道 2, 星野由美 1, 向井邦晃 3, 佐々田比呂志 1, 吉澤 緑 2, 佐藤英明 1 (1東北大学大学院農学研究科, 2宇都宮大学農学部, 3慶應義塾大学医学部)

AP3-19 シェーグレン症候群モデルI/QI マウスにおけるislet cell autoantigen 1 (Ica1) 塩基多型と抗Ica1自己抗体の検出

○今野明弘, 橋本善春, 昆 泰寛 (北海道大学大学院獣医学研究科解剖学教室)

AP3-20 FISH 法による野生日本産マウス(*Mus musculus molossinus*)のrRNA 遺伝子座の同定...

○伊藤 強 1, 大澤 進 2, 柴田秀史 1, 神田尚俊 1 (1東京農工大学獣医解剖, 2和光高等学校)

AP3-21 イヌの分泌型炭酸脱水酵素(CA - VI)の涙腺、鼻涙管及び鼻腔における組織局在

○杉浦陽介 1, 田川小百合 1, 市原伸恒 1, 西田利穂 2, 村上 賢 3, 尼崎 肇 4, 浅利昌男 1 (1麻布大学解剖学第一研究室, 2麻布大学生理学第一研究室, 3麻布大学分子生物学研究室, 4日本獣医生命科学)

学大学獣医解剖学研究室)

AP3-22 ブタ卵胞顆粒層細胞におけるTNF- α によるIL-6 とIL-6 受容体の誘導

○前田晃央, 松田 峯畑二子, 程 圓, 眞鍋 昇 (東京大学大学院農学生命科学研究科高等動物教育研究センター(附属牧場))

AP3-23 羊の免疫グロブリン鎖の解析。V λ -J λ 1の組み合わせはターミナルである

○保田昌宏 1,2, Craig Jenne 2, Laurie Kennedy 2, John Reynolds 2 (1宮崎大学家畜解剖, 2Immunology Research Group, University of Calgary)

AP4 神経形態学の新展開

AP4-24 Regional specialization of the tree sparrow (*Passer montanus*) retina: Ganglion cell density and oil droplets distribution

○M L Rahman 1,2, M Aoyama 1, S Sugita 1 (1Dept. of Animal Sci, Utsunomiya University, 2United Graduate Sch. of Agricultural Sci, Tokyo University of Agriculture and Technology)

AP4-25 赤芽球および赤血球における α シヌクレインの発現

○中井雅晶 1, 藁谷正明 1,2, 藤田雅代 1, 魏 建設 1, 洲謙秀永 1, 赤津裕康 3, 丸山千秋 1, 岡戸晴生 1, 橋本 款 1 (1東京都神経科学総合研究所, 2JR 東京総合病院, 3福祉村病院長寿医学研究所)

AP5 その他

AP5-26 ヒズモグラ前肢帯及び前肢骨の進化機能形態学- アズマモグラ及びオオアシトガリネズミとの比較-

○藤野 健 1, 高橋 裕 2, 松村秋芳 2, 木村邦彦 3, 大館智志 4 (1東京都老人研動物施設, 2防衛医大生物学, 3木村成長研, 4北大低温研)

AP5-27 ハシトガラスにおける次列風切羽微細構造の雌雄差

○李 銀玉, 岩下嘉光, 青山真人, 杉田昭栄 (宇都宮大学農学部動物機能形態学研究室)

AP5-28 ハシトガラスとハシボソガラスにおける発声器官の形態学的相違

○塚原直樹 1,2, 青山真人 2, 杉田昭栄 2 (1東京農工大学連合農学研究科, 2宇都宮大学農学部 動物機能形態)

AP5-29 ハシトガラス鳴管筋の分類および走行の解明

○楊 茜 1, 塚原直樹 1,2, 青山真人 1, 杉田昭栄 1 (1宇都宮大学農学部動物機能形態, 2東京農工大学連合農学研究科)

AP5-30 獣医解剖学絵巻図の考察

○北畑浩太郎, 柴田秀史, 神田尚俊 (東京農工大学獣医解剖)

懇親会案内

日時:2007年4月3日(火)17:00-20:00

場所:つくば国際会議場内(1階)レストランエスポアール

会費:6,000円(学部生、院生3,000円)当日払い

申込締切:2007年3月30日(金)

連絡先:恒川直樹(東大・獣医解剖)

atsune@mail.ecc.u-tokyo.ac.jp

Tel. 03-5841-5384 Fax.03-5841-8181

お名前とご身分をメール等でお知らせ下さい。同じ研究室で2名以上ご参加の場合は、なるべく研究室単位でご連絡下さい。

【日本獣医解剖学会理事会・総会】

議題:

1. 名誉会員推薦規定について
2. 名誉会員の推戴について
3. 会員名簿の追加・修正について

☆ 山田 美鈴 氏
 自然科学研究機構 基礎生物学研究所研究員から岩手大学農学部獣医学
 科獣医細胞システム学助教に異動（2007年3月1日付）

☆ 伊東 久男 氏
 兵庫医科大学動物実験施設助教授から兵庫医療大学共通教育センター教
 授に昇格異動（2007年4月1日付）

☆ 添田 聡 氏
 日本獣生命大学助手から講師に昇格（2007年4月1日付）

☆ 市原 伸恒 氏
 麻布大学講師から准教授に昇格（2007年4月1日付）

☆ 割田 克彦 氏
 神戸大学大学院自然科学研究科博士課程在籍のまま、香川大学医学部形
 態・機能医学講座神経機能形態学教室助手に異動(2007年3月1日付)

☆ 横山 俊史 氏
 香川大学医学部形態・機能医学講座神経機能形態学教室助手より神戸大
 学大学院農学研究科助教に昇格異動（2007年4月1日付）

☆ 湯地 みどり 氏
 独立行政法人大阪府立成人病センター・病態生理学部門、肉腫中皮腫先端
 治療研究センター研究員に異動（2007年3月1日付）

☆ 北川 浩 氏
 神戸大学大学院自然科学研究科教授より同大学大学院農学研究科教授に
 所属変更（2007年4月1日付）

☆ 星 信彦 氏
 神戸大学農学部教授より同大学大学院農学研究科教授に所属変更（200
 7年4月1日付）

☆ 保坂 善真先生 氏 (酪農学園大学)
 シンガポール科学技術研究庁分子細胞生物学研究所幹細胞・組織修復グ
 ループ
 Stem Cells and Tissue Repair Group, Institute of Molecular and Cell Biology ;
 IMCB (海外特別研究員)

☆ 宮澤 光太郎 氏 (東北大学)
 イェール大学医学部神経科学研究部門神経病理学講座
 Section of Neuropathology, Department of Neurology, School of Medicine,
 Yale University (日本学術振興会 海外特別研究員)

学位取得

☆ 宮澤 光太郎 氏
 「消化管における経口摂取プリオン侵入機構の解明」
 授与日 2007年3月27日
 授与大学 東北大学 博士（農学）

☆ 土屋 成一郎 氏
 「The role of gicerin, a cell adhesion molecule, in tumor cells」
 授与日 平成 19 年 3 月 23 日
 授与大学 大阪府立大学 博士（獣医学）

☆ 渡辺 敬文 氏
 「ウマの浅指屈筋腱のコラーゲン細線維構造」
 授与日 平成 19 年 3 月 14 日
 授与大学 酪農学園大学 博士（獣医学）

☆ TAY Tat Wei 氏
 「Effects of Mono(2-Ethylhexyl)Phthalate on Mice Testes
 In Vivo and In Vitro」
 授与日 平成 19 年 3 月 22 日
 授与大学 東京大学 博士（獣医学）

☆ 加世 多美怜氏

「オランウータンの頭頸部および上下肢の形態学的研究」
 授与日 平成 19 年 3 月 15 日
 授与大学 麻布大学 博士（獣医学）

☆ Reda Rashed 氏君
 「Morphological study of the inferior olivary complex in the water buffalo,
 donkey, camel and chicken.」
 授与日 平成 19 年 3 月 15 日
 授与大学 山口連合獣医学研究科 博士（獣医学）

☆ 湯地 みどり 氏
 「ラット小腸粘膜上皮から高分子および粒子状物の取り込み機構の解明に
 関する研究」
 授与日 平成 19 年 3 月 22 日
 授与大学 神戸大学（農学）

☆ 陳 慶義 氏
 「ラット小腸腸絨毛およびパイエル板濾胞被蓋上皮における常在細菌の定
 着に関する組織学的研究」
 授与日 平成 19 年 3 月 22 日
 授与大学 神戸大学 博士（農学）

>>>>>>>>>>>>>>>>>>>>>>>>>>>>>>>>>>>>>>>>>>>>>>>>>>>>>

日本獣医解剖学会会員名簿変更、追加について

2006年12月に配付いたしました日本獣医解剖学会名簿に関して変更・追
 加等、御気付きの点がありましたら下記までご連絡ください。

酪農学園大学獣医学部獣医解剖学教室内
 日本獣医解剖学会NL編集担当
 069-0851 江別市文京台緑町 562-1

TEL: 011-388-4744
 FAX: 011-388-4852

E-mail: takechan@rakuno.ac.jp

>>>>>>>>>>>>>>>>>>>>>>>>>>>>>>>>>>>>>>>>>>>>>>>>>>>>>

教科書の案内

「獣医組織学第四版」の刊行について
 編集委員長 上原 正人
 「獣医組織学」は、短いサイクルで改訂を繰り返すことで洗練された教科
 書に進化させるとの方針できました。この精神に基づき来年 3 月には早くも
 第 4 版の出版を迎えることとなります。改訂の間隔が短すぎないかとの疑問
 もいただいていますが、かかる方針をご理解いただき、ご協力をお願いいた
 します。

現在、改訂の方針を作成中です。変更もあるかもしれませんが、現
 時点では、字句の訂正など一般的な変更に加えて、付図のカラー化と追加
 付図のサイズの統一を進めたいと考えています。獣医解剖学会の会員諸氏
 には、訂正、加筆、要望など何でも結構ですから私宛にお知らせいただ
 ければ幸いです。また、お手持ちのスライドなどで現在の教科書に採用され
 ているものよりも良いと思われる図、あるいは追加を希望される図をお持ち
 の方にそれらの図の提供をお願いいたします。

>>>>>>>>>>>>>>>>>>>>>>>>>>>>>>>>>>>>>>>>>>>>>>>>>>>>>

学会からの出版物案内

『犬の解剖カラーリングアトラス増刷』
 編集委員長 月瀬 東
 3 月初旬に学窓社より「2006 年 4 月 1 日発行の第 3 刷分が、ヤマザキ学園
 より約 350 冊の購入注文により、残部がほとんど無くなってしまった」との連
 絡を受けました。4 月からの各大学等での利用状況をふまえると、残部も僅
 かとなってしまいましたので、谷口会長ともご相談し、早急に 1000 部を増刷
 して対応することにいたしました。
 本来ならば、春の学会の折に、お諮りするところですが、急を要すること
 でしたので、ご追認をお願いいたします。



〒113-0024 東京都文京区西片2-16-28
 TEL 03-3818-8701 / FAX 03-3818-8704
 ご注文と書籍の情報は <http://www.gakusosha.com> もご利用ください。

新刊書籍

☆どの検査値に着目し、どのように診断するか

**●血液学と臨床化学検査の症例集
 ～すぐわかる検査所見の診断ポイント～**



Mary Anna Thrall 著
 小野 憲一郎(東京大学) 訳
 A4変型判/並製本/100頁
 定価 4,725円(税込)
 送料 520円 3月下旬発刊!

一症例ずつ計57の症例を、各症例ごとに個々の「検査結果一覧」「評価ならびに解釈」を記述。複数の検査値の組み合わせから、診断に至るまでの手順を理解することができる。また、測定値の結果に影響を及ぼす異常値についても詳細に解説。臨床検査データと評価方法を体系的に学びたい方におすすめ!

☆オールカラーの美しい写真とわかりやすい構成

**●げっ歯類・ウサギ・フェレットのX線アトラス
 解剖図とポジショニング**



Sam Silverman / Lisa A. Tell 著
 三輪 恭嗣(東京大学) 訳
 A4変型判/上製本/336頁
 定価 15,750円(税込)
 送料 520円 絶賛発売中!

各動物の正常な状態におけるX線写真やその他の画像をまとめた業界初の専門書。全身や頭部、胸部、腰部、前肢、後肢などの部位別に鮮明なX線写真を掲載し、各器官の名称と位置をわかりやすく説明。また、X線撮影時のポジショニング方法も記載。動物を診療する際の画像診断の正確性を増し、より良い治療を提供するのに役立つ一冊。

☆さまざまな動物に必要なとされる麻酔法の最新の情報を網羅

●獣医臨床麻酔学

佐々木 伸雄(東京大学)
 多川 政弘(日本獣医生命科学大学)
 西村 亮平(東京大学) 監修
 A4変型判/上製本/244頁
 定価 8,400円(税込)
 送料 520円 好評発売中!



獣医麻酔学の基本的事項から実際に臨床で即応できる具体的事項までを詳しく解説。麻酔学での大きなポイントであるバランス麻酔や麻薬の管理、安楽死法など充実の内容。臨床家必携の書。

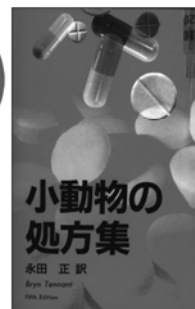
☆検索に役立つCD-ROMもついた充実の一冊

●小動物の処方集

Bryn Tennant 著
 永田 正 訳
 A5変型判/並製本/348頁
 定価 12,600円(税込)
 送料 520円



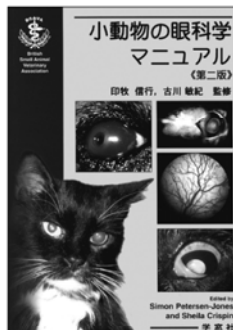
Mac & Win
 両対応



前版から8年、新たに80種以上の薬物情報を追加し、その効能、剤型、動物種別の用量、副作用・禁忌、薬物相互作用について解説。げっ歯類、爬虫類、鳥類などのエキゾチックアニマルに関する用法も記載し、内容を充実。薬物を五十音順に列挙し、さらに各治療分野別に薬物を検索できるCD-ROMもつき、使いやすさも向上。

☆小動物の臨床眼科学における「世界的バイブル」待望の第二版

●小動物の眼科学マニュアル《第二版》



Simon Petersen-Jones
 Sheila Crispin 著
 印牧 信行(麻布大学)
 古川 敏紀(倉敷芸術科学大学) 監修
 A4判/並製本/352頁
 定価 18,900円(税込)
 送料 520円

ウサギやエキゾチックアニマルなど、初版にはなかった新しい項目を追加し、眼疾患における“検査から診断と治療”までを多数のカラー写真とイラストを用いてわかりやすく解説。疾患に関連した部位の解剖学、生理学、さらには内科・外科治療までも記載。多数の症例も充実。

学会関連書籍

☆自ら色づけすることで解剖学を楽しく学べる

●犬の解剖カラーリングアトラス



Robert A. Kainer / Thomas O. McCracken 著
 日本獣医解剖学会 監修
 A4変型判バインダー形式/240頁
 定価 3,990円(税込)
 送料 520円

図版の説明に従い、名称や用語、矢印、線などに自分で色を塗ることで、楽しく学習できる。学生はもちろん、飼い主への説明にも使える良書。

☆ぎっと解剖学が好きになる!

●楽しい解剖学 ぼくとチョビの体のちがいを



佐々木 文彦 著
 A5判/並製本/112頁
 定価 2,100円(税込)
 送料 520円

人と犬の体の構造のちがいを、愉快的イラストとともに解説。大人から子供まで楽しめる一冊。